

C B I R D[®]

第4期中間事業報告書 2001年4月1日から
2001年9月30日まで

The Best partner for mobile Internet



いつでも、どこでも持ち歩ける携帯電話は、インターネットと結びつくことで、暮らしやビジネスに欠かせないパーソナル・メディアとして大きく進化しようとしています。サイバードグループは、インターネット対応携帯電話向けコンテンツや企業のモバイル・インターネット・ビジネスを支援するため、企画制作から開発・運用、メンテナンス、技術支援に至る幅広いソリューションを提供しています。私たちは、モバイル・インターネットの普及・拡大に重要な役割を果たしてきた企業の一つとして、常にモバイル・インターネット産業の中心に位置し、個人ユーザーや企業・産業のベストなパートナーをめざしています。

サイバードグループは、モバイル・インターネットの中心にいます。

目次

社長メッセージ.....	01	中間連結財務諸表	
モバイル・コンテンツ事業	04	中間連結貸借対照表	12
モバイル・ビジネス・ソリューション事業	06	中間連結損益計算書	14
技術関連事業・海外事業	08	中間連結剰余金計算書	14
サイバードニュース	10	中間連結キャッシュ・フロー計算書	15
		会社概要	16
		株式の状況	16

社長メッセージ

本格的な成長期を迎えたモバイル・インターネット産業で No.1 企業をめざします

サイバードは、第4期中間決算で、黒字化を達成することができました。これはひとえに、当社がモバイル・インターネットの黎明期から、業界のリーディングカンパニーとして、移動体通信会社や顧客企業とともに市場を創出してきたからに他なりません。今後も、この黒字体質を堅持しながら、次の成長ステージをめざし、皆さまのご期待を上回る業績向上に挑戦してまいります。

モバイル・インターネット産業はITバブルとは無縁

モバイル・インターネット業界はドッグイヤー（当業界の1年が他の業界の何年分にも相当する）といわれるほど変化が激しく、また最近ではIT産業とひとくくりに論じられているため、将来を不安視する声もあります。しかし、それは大きな誤解であり、インターネット対応携帯電話等の普及台数が約7,000万台に達し、むしろ収穫期、成長期を迎えているのです。その背景をご理解いただくため、最初にモバイル・インターネット・ビジネスの流れと今後の方向性についてご説明いたします。

携帯電話とインターネットを結びつけ、新しいビジネスを創出しようという動きは1995年頃から始まり、実際に商品化されたのは98年の終わり頃です。新しい産業が誕生するときの宿命のようなもので、それまでモバイル・インターネットに携わる人たちは夢想家と見なされていました。しかし、モバイル・インターネットが市民権を得た今、この新しい産業の開花期にどれだけ貢献したか、どのようなポジションにいるかが重要になってきます。いち早くモバイル・インターネットの可能性に着目し、開発段階から参加してきた当社は、実際にサービスが開始されたときモバイル・インターネット産業の中心にいたることができました。このポジションを勝ち得たことで、今後の成長期において当社は主導権を握ることが可能なのです。

サイバードは、日本が世界をリードする
モバイル・インターネット産業で
中心的役割を果たしている企業の一つです。



ほり かずとも ロバート

堀 主知ロバート

代表取締役社長

1965年、米国ワシントンDC生まれ。関西学院大学卒業後、
英国留学を経てインターネット関連事業を手がける。
1998年サイバードを設立し、社長就任。36歳。

マーケティング・ツールとして認知された モバイル・インターネット

新しい商品やサービスは産みの苦しみを経て、いったん受け入れられると、今度は市場が過剰に反応し、過大に期待されがちです。しかし、我々はマーケティングの視点からモバイル・インターネットが浸透するには、いくつかのステージを経なければならないと考えました。まず、何をセールスポイントにするかです。その意味で、最初の2年間はユーザーが興味をもつコンテンツ、とくに当社が注力したエンターテインメント系コンテンツが市場を牽引した時代であったと思います。

その後、モバイル・インターネットが急速に普及すると、次のステージではマーケティング・ミックスの一つとして注目される時代がやってきました。携帯電話ユーザー数7,000万という数字が見えてきたとき、企業はモバイル・インターネットを利用価値のある新しいマーケティング・ツールと見なしたのです。すなわち、テレビと同じマス媒体であり、しかもテレビにはない一人ひとりの顧客に合わせたアプローチが可能です。自社商品をプロモートする際、従来の電波媒体や印刷媒体だけでなく、今やインターネットのホームページやモバイル・インターネットもあるという、マーケティング・ミックスの時代に突入しました。当社はマーケティング・ミックスにおいても、その波に乗るというより、その市場を生み出す側となり、マーケットで主要な位置を占めることに成功しております。



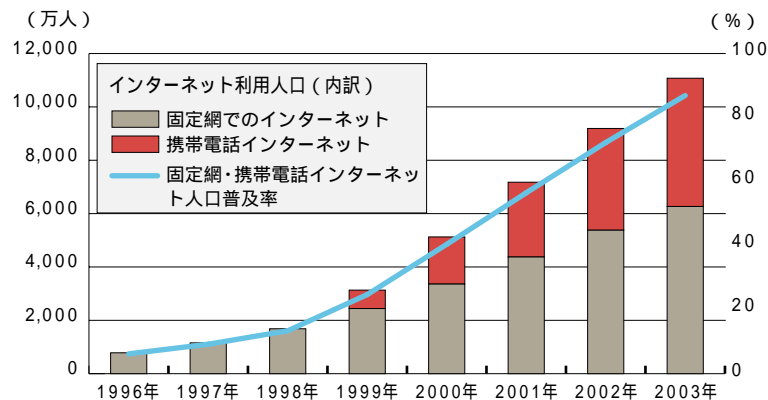
2010年、皆さまの生活がどのように変わっているか、ご想像ください。
その中でも、当社は重要な役割を果たす企業になっていることをめざします。

第1四半期で黒字化を達成

以上のように、常にモバイル・インターネットを先導してきた当社は、第1四半期(4~6月)から黒字化を達成しております。連結売上高は3,051百万円と前中間期の4倍強となり、最終損益は前中間期が780百万円の赤字であったのに対し、219百万円の黒字となりました。一連の先行投資と徹底した効率経営が成果となって現れ、月次ベースの利益は順調に成長しています。

モバイル・ビジネス・ソリューション事業では、今秋より(株)電通と提携し、携帯電話から企業のモバイル・インターネット上のホームページに簡単に接続できる『すぐメル™』のサービス(6ページ参照)を開始いたしました。これにより、当社は企業と消費者(携帯電話ユーザー)を結びバリューチェーン(価値連鎖)の入口を押さえ、今後、企業のマーケティング戦略を強力に支援することが可能になります。また、成熟期を迎えつつあるモバイル・コンテンツ事業では、再編の波の中でシェアを獲得し、業界トップとなることをめざしております。そのため、この当中間期に実現した収益体質を堅持しながら、今後も、第2の成長をめざして新たな布石を次々に打っていく方針です。

固定網と携帯電話によるインターネット利用人口と人口普及率



(固定網) 1996-1998: 郵政省通信白書平成11年度版より
1999-2003: 情報通信総合研究所予測
(携帯電話) 情報通信総合研究所予測

より安定感のある収益構造の構築へ

中期的には、前期に発表いたしましたモバイル・コンテンツ、モバイル・ビジネス・ソリューション、技術関連、国際ビジネスの4つの柱を、より安定感のある収益事業に育てることを目標としております。この4分野は、それぞれ大きく飛躍するタイミングは異なりますが、確実に成長させていく所存です。

たとえばモバイル・ビジネス・ソリューションの分野では、2001年9月に、安定性の高いコンテンツ配信をサポートするため、『サイバード モバイル・オペレーションセンター』を開設いたしました（7ページ参照）。また、技術関連では連結子会社「ケイ・ラボラトリー」にて、携帯電話向けソフトウェアプラットフォームおよびアプリケーションソフトの研究・開発に取り組んでおります。つまり、当社グループは、携帯端末の中身に関わる技術でも業界のトップに位置し、最先端のソリューションを提供できる企業を指向しております。

さらに、来年度からは国際ビジネスも本格化し、収益をあげる予定です。私は当初の計画どおり、当中間期に黒字化を実現した全社の力に自信をもっており、この企業力をもってすれば、さらに利益を拡大していくことは可能であると確信しております。

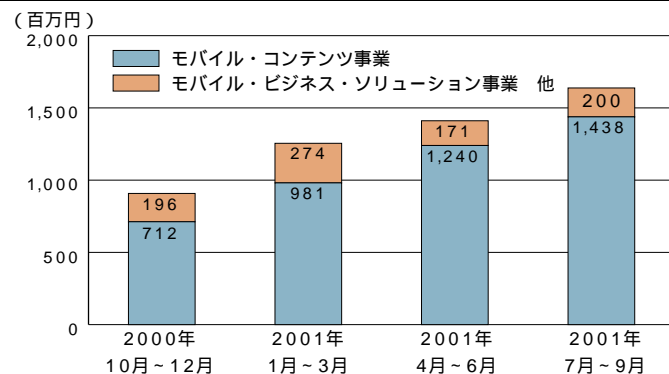
モバイル・インターネット産業で圧倒的な存在感をもつ企業へ

私は企業と株主は一体であり、株主の皆さまは企業の応援団であると考えます。そのため、当社は四半期ごとにきめ細かな情報開示を行い、経営の透明性を高めております。当社をより深くご理解いただくことで、皆さまにサイバードをもっと強くご支援いただきたいと考えるからです。昨今のIT産業の低迷は深刻ですが、10年前と比べると、パソコンの普及やWebサイトの数は飛躍的に拡大しています。我々の産業のように、わずか3～4年の間でこれほど急速に成長した産業は他には見あたりません。今後10年という視点で見れば、モバイル・インターネットは皆さまの生活やビジネスの仕組みを大きく変え、もっと広く、もっと便利に使われていくことでしょう。

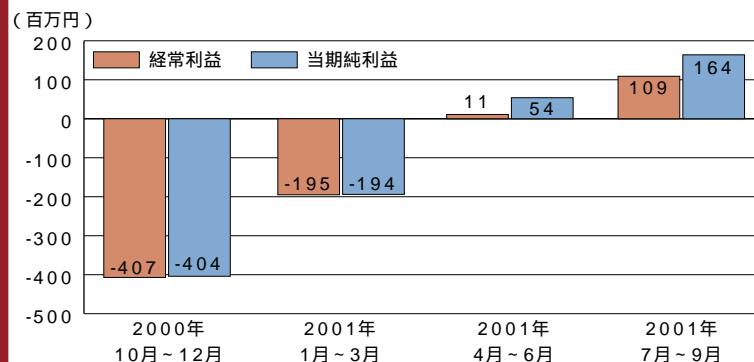
前述いたしましたように、当社は移動体通信会社等とともにモバイル・インターネット産業を創ってきた企業であり、現在も、これからも市場で中心的役割を果たしていく所存です。今後も、全社を挙げてさらに業績拡大に努め、さらに企業価値を高めていくよう全力を注ぎ、モバイル・インターネット産業で圧倒的な存在感をもったサイバードとなるよう邁進してまいります。



売上高推移（四半期）



利益推移（四半期）



モバイル・コンテンツ事業

コンテンツ紹介

サイバードの配信する多様なコンテンツの中から、今回は『ゼンリン携帯マップ』を紹介します。

iモード i Menu メニューリスト 交通/地図/旅行 地図 ゼンリン携帯マップ

iアプリ i Menu メニューリスト iアプリメニュー 交通/地図/旅行 ゼンリン携帯マップ

**全国道路地図と詳細地図を
801地区表示可能!**

001地区の詳細地図と簡単な検索で見たし場所が見れるのがわかる

目的地をズバリ検索!

- 住所検索
- 郵便番号検索
- スポット情報検索
- 駅名検索
- 周辺検索

【住所検索】
東京都
☆住所⇒ざんざ
検索

☆市区郡から検索
市区郡名の漢文字を入力
☆三横市⇒み
町名の漢文字を入力
☆中横⇒な
検索

【スポット検索】
カテゴリを選択。
・お買い物
・外食・食事
・金融・郵便局
・レジャー・観光
・カラオケ
・スポーツ
・ホテル・旅館
・本家の休日
・飲み屋
・動物の施設
・自動車・交通
・学校
☆チェーン店検索
・喫茶店
・ファミレス系
・ファーストフード
・生花店
・自動車売
・銀行
・TOP

7~10段階で地図を表示 **zoom UP!!**

コンビニの位置などの日常生活情報も手に入れることができます。検索した地図をメールに添付して送ることも可能です。

最大で上下左右斜めの8方向へ移動が可能。iアプリ版には回転機能もついています。

©ZENRIN

「ゼンリン携帯マップ」は1ヶ月300円でNTTドコモのiモード、iアプリとDDIポケットのfeel H™に対応しています。是非登録してみてください。

事業別概況

2001年9月末現在、当社は国内移動体通信会社向けに63の公式コンテンツを提供し、さらに、Java™対応コンテンツを当中間期14に増やしました。国内コンテンツ登録会員数は前期末の205万5千人から85万人増加し、291万3千人となりました。なお、第3四半期以降は新規コンテンツを毎月1~2個投入していく予定です。当中間期のモバイル・コンテンツ事業の売上は前中間期より2,050百万円増加し、2,679百万円となりました。当連結グループの売上に占める当事業の売上構成比率は約87%です。代表的なコンテンツは、『波伝説』、『CoolSound』、『Cool Screen』、『着キャラ!』、『あなたの値段?』、『鏡リユウジの心理占星術』、『ロボ ロボ』など。

この技術がサイバード

『ゼンリン携帯マップ』(iアプリ版)では

独自のベクトル技術を使ってダウンロードした地図は、画像の品質を落とさずに拡大・縮小・スクロールすることができます。

歩きながらでも見やすいように、地図を行きたい方向に合わせて回転できます。

目的地までを直線で結び、距離を表示し、遠回りせずに行くことができます。

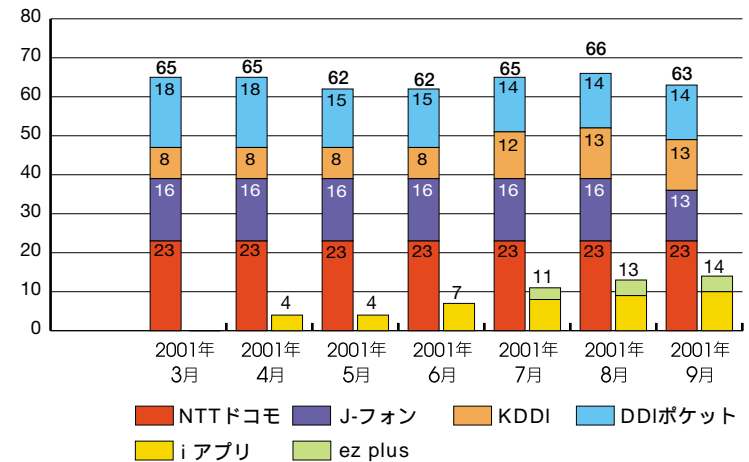
『ゼンリン携帯マップ』では、(株)ゼンリンが地図情報を提供、連結子会社ケイ・ラボラトリーがiアプリを開発、サイバードがサーバ側プログラムの開発と運用をしています。当社は、各分野で最大手の企業と提携してコンテンツを拡大してきました。サイバードの強みは、モバイル・インターネットを熟知していること。他社にはマネのできないその企画力と技術力を武器に、ユーザーの利用環境に最適化したモバイル・コンテンツを提供しています。

ビジネスモデル



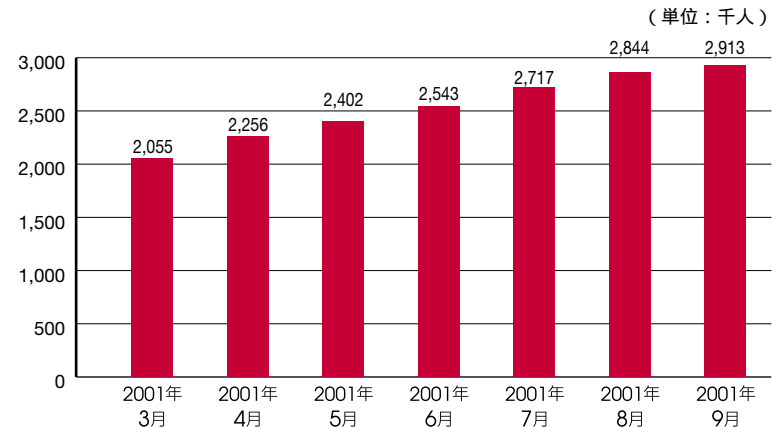
移動体通信会社が集金代行を行うという確実なユーザー課金システムです。

当社提供国内コンテンツ数の推移



2001年9月の3コンテンツ減少は、旧式コンテンツの契約終了によります。

国内コンテンツ登録会員数の推移



モバイル・ビジネス・ソリューション事業

携帯電話用ホームページに簡単に接続できる『すぐメル™』

インターネット対応携帯電話の普及とともに、携帯電話をマーケティングに活用する企業の需要が高まってきました。サイバードは、インターネット対応携帯電話の利用者が企業の携帯電話用ホームページに簡単に接続できる『すぐメル™』のサービス提供を始めました。面倒なURL(インターネット・アドレス)入力の手間を省くことで、モバイル・インターネット上に展開されたサイトへ簡単にアクセスすることを実現します。

(NTTドコモ iモードのケース)



効果

企業

- ・既存の媒体広告とモバイル・インターネット・サイトを簡単に結びつけ、自社商品への誘引を容易にする
- ・モバイル・インターネット・サイトのマーケティング価値を向上させる
- ・広告の効果をリアルタイムに測定できる

10月からファミリーマートをはじめとする各社のキャンペーンがスタートしました。

消費者 (携帯電話ユーザー)

- ・興味を持つと同時にサイトに接続できる
- ・詳しい商品情報を得たり、広告の商品をその場で購入することができる
- ・ほしい情報だけをダウンロードし、持ち歩くことができる

応募する 情報を得る 買い物・予約する 持ち運ぶ

『すぐメル™』の利用により、従来に比べ、モバイル・インターネット・サイトへのアクセスが簡易化され、携帯電話からのアクセス数が飛躍的に増加することが期待できます。企業にとっても消費者(携帯電話ユーザー)にとっても、新しい携帯電話の利用方法が発展していくことでしょう。

また、今後益々発展していく携帯電話市場向けにASP(ソフトウェアの期間貸し)に特化したモバイル・ソリューションを開発し、広告代理店および企業向けに提供していきます。

ビジネスモデル



当社は、モバイル・ビジネス・ソリューションの分野では『ファミマi』(株)ファミマ・ドット・コム) またモバイル・コマースの分野ではテレビゲーム販売サイト『TVパニックゲームストア』(株)明響社)や『ワインショップエノテカ』(エノテカ(株))といった実績があります。これまで蓄積したノウハウにより、他の顧客にも応用できるパッケージ商品の開発・販売にも力を注いでいます。

また、9月初めには『サイバード モバイル・オペレーションセンター』を開設し、端末実機チェックや、掲示板監視、メールマガジン配信代行などモバイル・コンテンツの運用を24時間、365日体制でサポートする『Mobile 24x7TM』や、モバイル・ビジネスのコンサルティングから企画・製作、運営・サポートまでを提供する『Mobile CRM Service』等、コンテンツ配信をサポートするなどの事業を手掛けています。

事業別概況

当社は、モバイル・ビジネス・ソリューション事業やパッケージ・ソリューションの開発・販売にも取り組んでいます。当中間期は『すぐメルTM』サービスの企画・開発に注力しました。これはWebサイトへの顧客誘引の障害となっていたURL(インターネット・アドレス)入力を克服する新しい形のマーケティング・ツールで、今後の収益貢献が期待されます。他にも12件(前中間期比5件増)の新規顧客案件を手掛け、既存顧客を含む総プロジェクト数は21件(前中間期比13件増)となりました。当連結グループの売上に占める当事業の売上構成比率は、9.7%(前中間期比4.7ポイント減)となりましたが、売上高は前中間期より190百万円増加しました。

その他の開発・製品化：

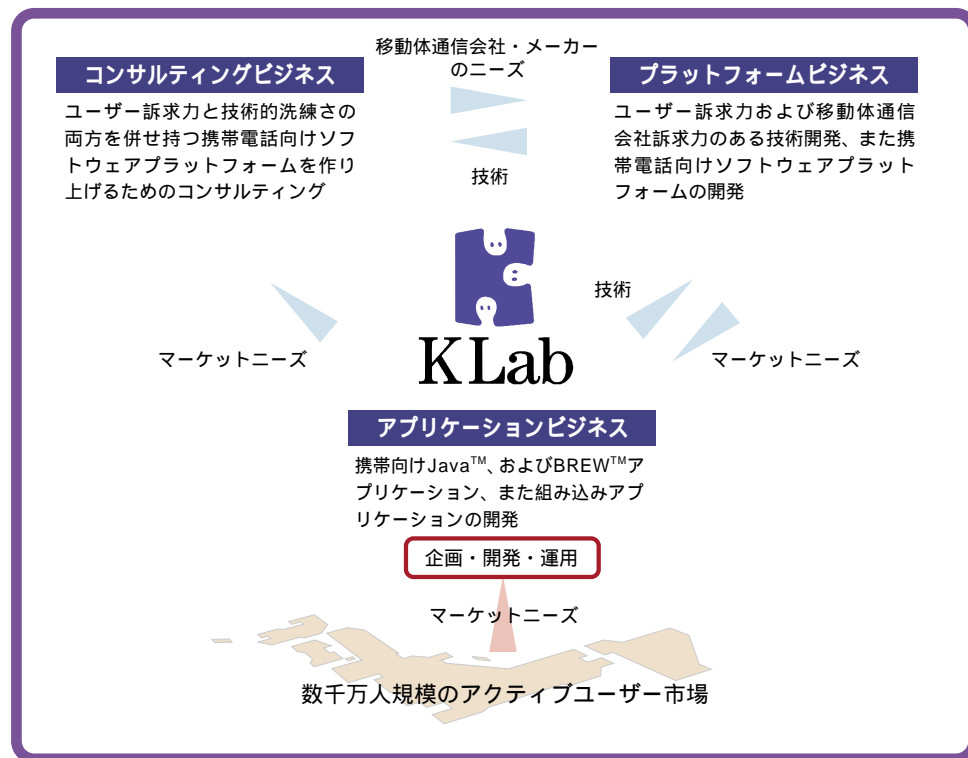
高負荷試験サービス『Mobile PARSTM』、CRMソリューション『Mobile CRM Service』、モバイル・コンテンツ運用サポート『Mobile 24x7TM』

技術関連事業・海外事業

サイバードは、日本のモバイル・インターネットのビジネスを創世し、常に業界の中心に位置してきました。われわれの強みは、他社にはマネのできない企画力と技術力です。

連結子会社ケイ・ラボラトリー(Kラボ)では、携帯電話向けのJava™アプリケーションや組み込みソフトウェアの研究開発を行っており、サイバードとは異なる領域の技術を相互補完する関係にあります。また、コンテンツなどの実行環境となるプラットフォームそのものや、グラフィックエンジンなどの技術開発も行っており、今後の成長が期待されます。

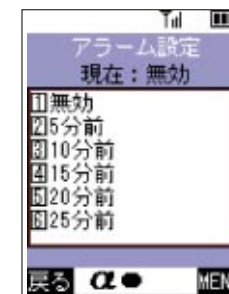
Kラボのビジネスドメイン



開発実例の紹介

Java™搭載携帯電話で初の本格的な実用アプリケーション『時刻表アプリ』を開発

- ・ 駅の時刻表を一度ダウンロードすると通信圏外でもすぐに見られる時刻表
- ・ 指定した列車までの待ち時間をカウントダウン表示
- ・ 指定した列車の5分前、10分前、15分前、20分前、25分前、30分前に時間を知らせるアラーム機能



©BeMap

『時刻表アプリ』は、(株)ジェイアール東日本企画が提供する『JRトラベルナビゲータ』に、iアプリ対応版として追加される新サービスです。

事業別概況

ケイ・ラボラトリーは、NTTドコモ・J-フォン・KDDIのJava™対応携帯電話向けアプリケーションや、米クアルコム社提供のBREW™対応携帯電話向けアプリケーションの開発を行いました。また、独シーメンス社のJava™対応携帯電話の初期搭載アプリケーションとして、2種類のアプリケーションのライセンス提供を日本企業として初めて開始し、技術関連事業の当中間期の売上は69百万円となりました。

また海外事業として、海外移動体通信事業者向けワークショップ、モバイル・マーケット・レポートの販売等により、当中間期から海外事業が軌道にのり出し、4百万円を売り上げました。事業規模は小さいものでありますが、今後、同様の展開を海外の複数通信事業者に提供することで、売上・収益の拡大をめざします。

携帯電話アプリケーションを活用した電子番組ガイド (EPG)サービスを共同開発

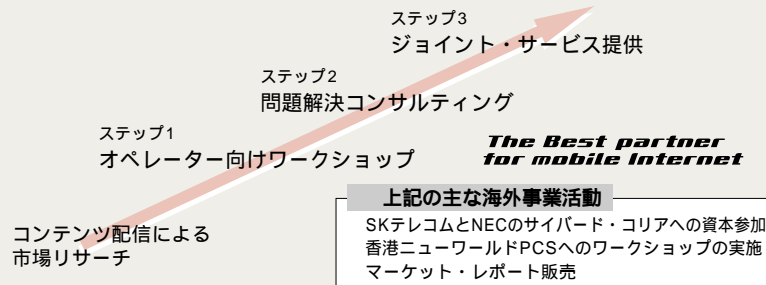
2001年6月より『あぶり待受時計屋さん』の時計 i アプリ共通機能として、テレビ番組ガイド『iテレビ』サービス向けソフトを開発いたしました。

- ・iモードで全国のテレビ番組をチェック
- ・1週間先までテレビ番組の検索が可能
- ・『iテレビ』から自宅のパソコンへの録画予約も可能
- ・マイプログラム機能で、放送当日の朝にお知らせメールが届く



このモバイル電子番組ガイド(EPG:エレクトロニック・プログラム・ガイド)サービス『iテレビ』は、NTTドコモのiモード対応携帯電話に公式サイトとして、アイ・ラテ・ドットコム(株)が情報を提供しています。

海外通信事業者向けコンサルティング事業

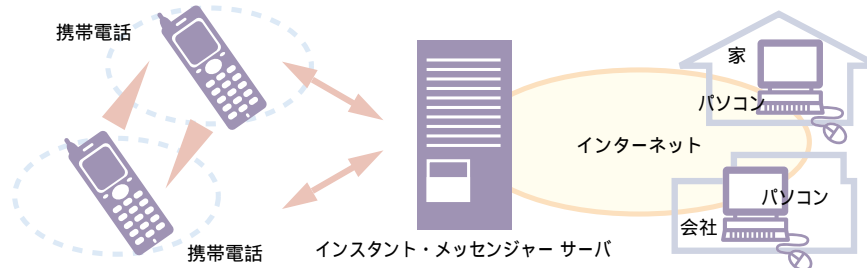


携帯電話向けインスタント・メッセージを開発

- ・リアルタイムにメッセージのやりとりを楽しむことが可能
- ・パソコンと携帯などでシームレスな利用が可能

『ケイ・ラボラトリーズ・インスタント・メッセージ on BREW』(KIM on BREW) BREW™プラットフォーム搭載携帯電話向けインスタント・メッセージを開発いたしました。CDMA対応携帯電話向けに世界で初めて開発したもので、BREW™が搭載されていれば、世界中のどの端末でも共通で利用できます。

『ケイ・ラボラトリーズ・インスタント・メッセージング アーキテクチャー』(KIMA) 初めてのJava™プラットフォーム搭載携帯電話向けインスタント・メッセージを開発いたしました。KDDI Ezweb の ezplusに対応したサイバードのコンテンツ『@AJAチャット』に搭載されました。



2001年9月



独シーメンス向けにJava™アプリケーションを開発
携帯端末出荷台数世界第3位のシーメンス(本社:ドイツ)にJava™アプリケーションのライセンスを供与いたしました。世界12ヶ国の天気情報とゲームソフトの2種類で、シーメンスはこのソフトを搭載した携帯電話を9月末から欧州やアジアなどで発売しています。



『すぐメル™』テストマーケティングを開始
(10月より正式にサービス開始)
(6ページ参照)



モバイル・インターネット産業に関するレポート(英文)の販売を開始
日本のモバイル・インターネットや国内移動体通信会社などに関するレポート(英文)を販売しています。
(詳しくは <http://www.cybird.co.jp/report/index.html> まで)



『モバイル・オペレーションセンター』を池袋に開設
アテントパソナ(株)の協力を得て、携帯電話用コンテンツ専用の顧客サポート代行事業、トータルソリューションサービスを提供しています。
(7ページ参照)

2001年8月



香港ニューワールドPCSと業務提携
移動体通信事業者ニューワールドPCS(本社:香港)とコンサルティング契約を結びました。サイバードの豊富な経験とノウハウを活かして、モバイル・インターネット戦略立案、収益モデルの確立など現地での市場形成をサポートします。



サイバード・コリア NECとの韓国における業務提携および資本提携
韓国現地法人サイバード・コリア(本社:ソウル)にNECが出資し、SKテレコムからの出資とあわせ、堅固な3社による協力体制が確立しました。

2001年7月



世界初、モバイル・インターネット向け高負荷試験サービスを開始
携帯コンテンツ配信サーバの高負荷試験サービスを始めました。各移動体通信会社の携帯電話を使って、サーバに短期間にアクセスを集中させたり、さまざまなアクセスパターンをシミュレートして高負荷テストを実施します。負荷がかかった場合の機能低下の状態やその原因を調べ、解決策を提案します。

2001年5月



コマース21と電子商取引(EC)サイト構築事業で業務提携
(株)コマース21と共同で携帯電話向けのECサイトを構築する事業に乗り出しました。従来より迅速なサイト構築が可能になり、決済や商品管理、会員管理、競売などの機能に、携帯電話の画面に応じた表示方法やセキュリティー技術を追加し、一つのパッケージとして提供します。



ケイ・ラボラトリー Java™・BREW™対応のインスタント・メッセージを開発
(9ページ参照)



『@AJAチャッ友』チャット画面

トピックス

WORLD PC EXPO 2001

当社は2001年9月19日から22日にかけて幕張メッセにて開催された、アジア最大のデジタル総合展示会「WORLD PC EXPO 2001」(主催:日経BP社)に出展いたしました。4日間の期間中総来場者数は30万人を超え、サイバードのブースにも多くのお客さまにお越しいただきました。

サイバードブースでは、次世代携帯プラットフォーム上でのコンテンツおよび技術の提案や、現在提供しているモバイル・ビジネス・ソリューションの各サービス、商品をご紹介いたしました。また、同時にグループ会社ケイ・ラボラトリーによる、開発技術の展示・デモも行われました。

サイバードビジネスゾーン

すぐメル、カスタマーサポートソリューション、高負荷試験サービス、アノトペンなどを紹介

コンテンツゾーン

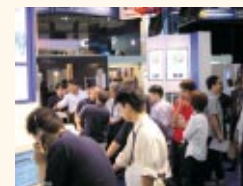
動画配信サービス、インスタント・メッセージ、BREW™上での3Dアニメーションチャットのデモなど、新技術を用いたコンテンツを紹介

ケイ・ラボラトリーゾーン

シーメンス端末向けJava™アプリケーション、アニメーションエンジン『Kare-F』、ソリューションパッケージを紹介

プレゼンテーションゾーン

豪華プレゼントの抽選会も行われ、サービスや取り組みをわかりやすく紹介



パソコンからもアクセス

サイバードのニュースは、当社ホームページより入手できます。<http://www.cybird.co.jp/>

IR関連情報については <http://www.cybird.co.jp/profile/ir/index.html> をご覧ください。

詳しくはIRスタッフまで TEL 03-3431-7127 または ir@cybird.co.jp

中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

期別	当中間期	前中間期	増減率
(単位：千円)	2001年9月30日現在	2000年9月30日現在	(単位：%)
資産			
I 流動資産			
1. 現金及び預金	2,022,216	568,739	255.6
2. 売掛金	1,566,615	478,979	227.1
3. たな卸資産	24,986	7,012	256.3
4. その他	116,386	91,287	27.5
5. 貸倒引当金	55,444	19,244	188.1
流動資産合計	3,674,760	1,126,774	226.1
II 固定資産			
1. 有形固定資産	135,971	123,810	9.8
2. 無形固定資産			
(1) ソフトウェア	596,321	444,492	34.2
(2) ソフトウェア仮勘定	26,238	112,333	76.6
(3) その他	1,207	1,027	17.5
無形固定資産合計	623,766	557,853	11.8
3. 投資その他の資産			
(1) 敷金	255,043	115,471	120.9
(2) その他	94,471	90,956	3.9
投資その他の資産合計	349,515	206,428	69.3
固定資産合計	1,109,254	888,091	24.9
資産合計	4,784,015	2,014,866	137.4

新株発行資金調達による増加

コンテンツ売上増加に伴う移動体通信各社への売掛債権の増加

記載金額は表示単位未満を切り捨てております。

期別	当中間期	前中間期	増減率
(単位：千円)	2001年9月30日現在	2000年9月30日現在	(単位：%)
負債			
I 流動負債			
1. 買掛金	265,662	114,210	132.6
2. 短期借入金	500,000	-	-
3. 賞与引当金	31,149	22,634	37.6
4. 未払金	351,181	297,655	18.0
5. その他	24,460	15,693	55.9
流動負債合計	1,172,453	450,194	160.4
II 固定負債			
固定負債	43,816	78,312	44.0
固定負債合計	43,816	78,312	44.0
負債合計	1,216,270	528,506	130.1
少数株主持分			
少数株主持分	27,942	11,977	133.3
資本			
I 資本金	2,405,500	1,275,000	88.7
II 資本準備金	2,462,200	1,145,500	114.9
III 欠損金	1,333,479	946,117	40.9
IV その他有価証券評価差額金	7,679	-	-
V 為替換算調整勘定	2,097	-	-
資本合計	3,539,802	1,474,382	140.1
負債、少数株主持分及び資本合計	4,784,015	2,014,866	137.4

株式公開を契機とした
新株発行による増加

中間連結損益計算書

期別	当中間期		前中間期		増減率 (単位：%)
	2001年4月1日から2001年9月30日まで		2000年4月1日から2000年9月30日まで		
(単位：千円)					
コンテンツ売上増加	I 売上高	3,051,293	735,682		314.8
	II 売上原価	1,506,118	629,514		139.3
	売上総利益	1,545,175	106,168		1,355.4
	III 販売費及び一般管理費				
	1. 広告宣伝費	182,896	81,297		
	2. 貸倒引当金繰入額	33,199	15,973		
	3. 役員報酬	107,949	86,772		
業容拡大に伴う役員・従業員数の増加	4. 給与手当	190,657	93,733		
	5. 福利厚生費	35,678	26,328		
	6. 賞与引当金繰入額	10,953	7,371		
	7. 旅費交通費	15,778	22,567		
	8. 研究開発費	255,227	259,793		
コンテンツ売上増加に伴う移動体通信事業会社への代金回収代行手数料の増加	9. 支払手数料	369,356	159,714		
	10. その他	170,319	126,216	879,769	56.0
	営業利益又は営業損失()	173,158	773,601		-
	IV 営業外収益	1,051	477		120.3
	V 営業外費用	52,915	4,031		1,212.7
	経常利益又は経常損失()	121,294	777,155		-
	VI 特別利益	88,045	-		-
	VII 特別損失	1,524	1,826		16.5
	税金等調整前中間純利益又は中間純損失()	207,816	778,982		-
サイバード・コリアの持分法による投資損失49百万円	法人税、住民税及び事業税	1,410	1,202		
	法人税等調整額	-	3,455	4,658	69.7
	少数株主損失	13,014	2,672		387.1
	中間純利益又は中間純損失()	219,420	780,968		-

中間連結剰余金計算書

期別	当中間期		前中間期	
	2001年4月1日から2001年9月30日まで		2000年4月1日から2000年9月30日まで	
投資有価証券売却益44百万円、連結子会社及び持分法適用会社の第三者割当増資による持分変動利益43百万円	I 欠損金期首残高	1,544,935	196,972	
	II 欠損金減少高			
	連結子会社合併による欠損金減少高	-	31,823	31,823
	III 欠損金増加高			
	持分法適用会社増加に伴う欠損金増加高	7,964	7,964	-
	IV 中間純利益又は中間純損失()	219,420	780,968	
	V 欠損金中間期末残高	1,333,479	946,117	

中間連結キャッシュ・フロー計算書

期別	当中間期	前中間期
(単位：千円)	2001年4月1日から2001年9月30日まで	2000年4月1日から2000年9月30日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 税金等調整前中間純利益 又は中間純損失()	207,816	778,982
2. 減価償却費	170,209	67,044
3. 貸倒引当金の増加額	33,199	16,027
4. 受取利息及び受取配当金	324	339
5. 支払利息	2,108	505
6. 持分法による投資損失	49,433	-
7. 投資有価証券売却益	44,862	-
8. 持分変動利益	43,182	-
9. 売上債権の増加額	309,147	353,073
10. 仕入債務の増加額	85,321	52,915
11. 未払金の増加額又は減少額()	2,141	169,030
12. その他	102,487	36,135
小計	250,917	863,007
13. 利息及び配当金の受取額	301	339
14. 利息の支払額	3,117	505
15. 法人税等の支払額	2,281	46,537
営業活動によるキャッシュ・フロー	245,819	909,710
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 有形固定資産の取得による支出	11,525	29,319
2. 無形固定資産の取得による支出	154,077	399,286
3. 投資有価証券の取得による支出	42,691	81,912
4. 投資有価証券の売却による収入	60,000	-
5. 敷金差入れによる支出	144,519	108,215
6. その他	33,918	3,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	326,733	622,342
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入れによる収入	500,000	-
2. 短期借入金の返済による支出	-	10,620
3. 少数株主の株式引受による払込額	63,500	14,650
4. その他	20,746	6,650
財務活動によるキャッシュ・フロー	542,753	2,621
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	0
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額()	461,839	1,534,674
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,560,377	2,103,413
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	2,022,216	568,739

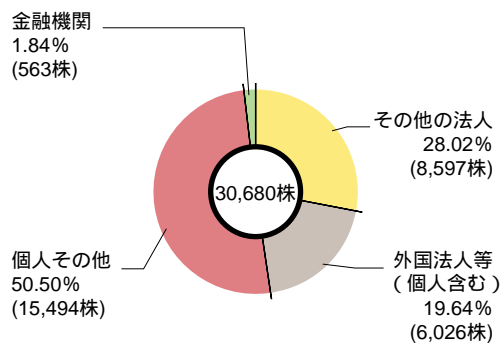
収益構造改善による
キャッシュ・フロー
の好転

社名	株式会社サイバード																						
英文名	CYBIRD Co., Ltd.																						
設立	1998年9月29日																						
資本金	2,405,500,000円																						
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町森ビル TEL: 03-3431-0111(代表)																						
社員数	140名																						
事業内容	インターネット対応携帯電話に関連したコンサルティングやWebサイト企画・開発・運用・各種ソリューションの提供																						
証券コード	4823 (JASDAQ)																						
役員	<table border="0"> <tr> <td>代表取締役社長</td> <td>堀 主知ロバート</td> </tr> <tr> <td>取締役副社長</td> <td>真田 哲弥</td> </tr> <tr> <td>専務取締役</td> <td>岩井 陽介</td> </tr> <tr> <td>常務取締役</td> <td>中島 謙一郎</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>山下 伸一郎</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>吉川 友貞</td> </tr> <tr> <td>取締役</td> <td>稲荷 幹夫</td> </tr> <tr> <td>取締役(非常勤)</td> <td>立石 知雄</td> </tr> <tr> <td>監査役</td> <td>内海 淳</td> </tr> <tr> <td>監査役(非常勤)</td> <td>竹山 正久</td> </tr> <tr> <td>監査役(非常勤)</td> <td>清水 博</td> </tr> </table>	代表取締役社長	堀 主知ロバート	取締役副社長	真田 哲弥	専務取締役	岩井 陽介	常務取締役	中島 謙一郎	取締役	山下 伸一郎	取締役	吉川 友貞	取締役	稲荷 幹夫	取締役(非常勤)	立石 知雄	監査役	内海 淳	監査役(非常勤)	竹山 正久	監査役(非常勤)	清水 博
代表取締役社長	堀 主知ロバート																						
取締役副社長	真田 哲弥																						
専務取締役	岩井 陽介																						
常務取締役	中島 謙一郎																						
取締役	山下 伸一郎																						
取締役	吉川 友貞																						
取締役	稲荷 幹夫																						
取締役(非常勤)	立石 知雄																						
監査役	内海 淳																						
監査役(非常勤)	竹山 正久																						
監査役(非常勤)	清水 博																						
取引銀行	東京三菱銀行、富士銀行、三井住友銀行、三和銀行																						
加盟団体	モバイル・コンテンツ・フォーラム																						
連結子会社	株式会社ケイ・ラボラトリー																						
持分法適用関連会社	CYBIRD KOREA Co., Ltd.																						

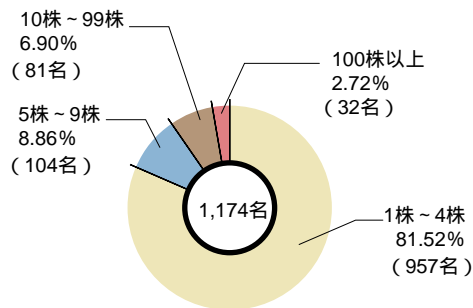
発行済株式の総数	30,680株																								
	2001年7月4日を基準日とし、8月24日付をもって額面株式1株につき2株の割合をもって株式分割を致しました。																								
株主数	1,174名																								
主要株主	<table border="0"> <tr> <td>堀 主知ロバート</td> <td>4,206株</td> <td>13.7%</td> </tr> <tr> <td>岩井 陽介</td> <td>2,112株</td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>真田 哲弥</td> <td>2,100株</td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>オムロン株式会社</td> <td>1,800株</td> <td>5.8%</td> </tr> <tr> <td>オムロン エンタープライズ株式会社</td> <td>1,780株</td> <td>5.8%</td> </tr> <tr> <td>立石 知雄</td> <td>1,404株</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>エムエルピーエフエス・カストディー</td> <td>1,300株</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td>伊藤忠商事株式会社</td> <td>1,260株</td> <td>4.1%</td> </tr> </table>	堀 主知ロバート	4,206株	13.7%	岩井 陽介	2,112株	6.8%	真田 哲弥	2,100株	6.8%	オムロン株式会社	1,800株	5.8%	オムロン エンタープライズ株式会社	1,780株	5.8%	立石 知雄	1,404株	4.5%	エムエルピーエフエス・カストディー	1,300株	4.2%	伊藤忠商事株式会社	1,260株	4.1%
堀 主知ロバート	4,206株	13.7%																							
岩井 陽介	2,112株	6.8%																							
真田 哲弥	2,100株	6.8%																							
オムロン株式会社	1,800株	5.8%																							
オムロン エンタープライズ株式会社	1,780株	5.8%																							
立石 知雄	1,404株	4.5%																							
エムエルピーエフエス・カストディー	1,300株	4.2%																							
伊藤忠商事株式会社	1,260株	4.1%																							

株式の分布情報

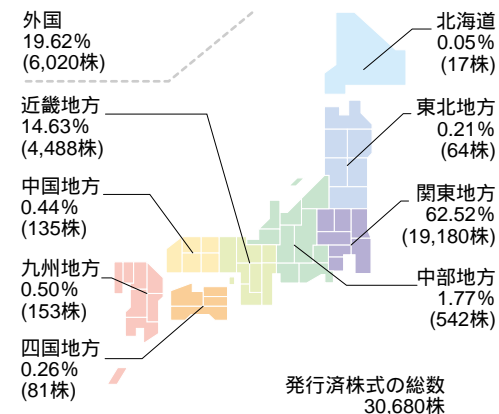
所有者別状況



所有株数別状況

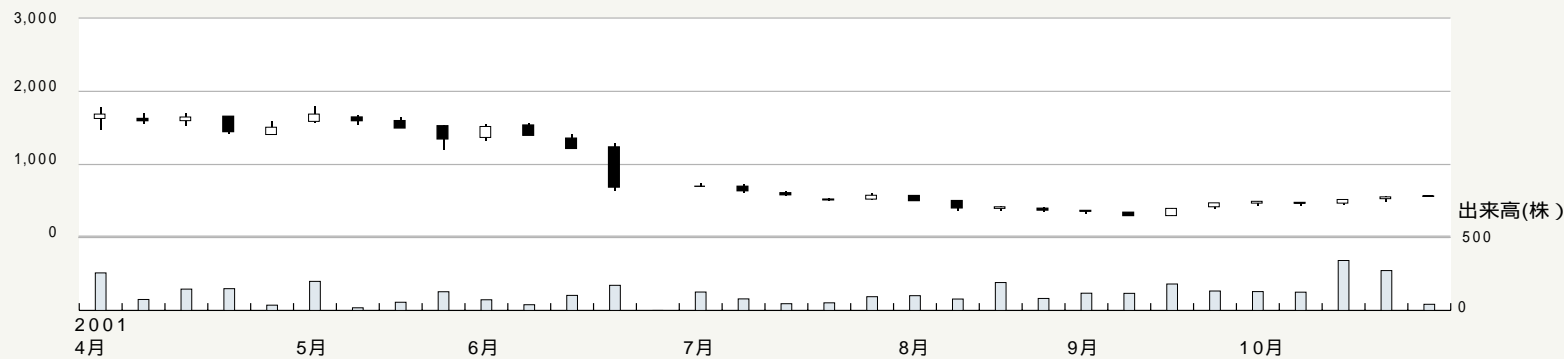


株式の地域別分布状況



株価チャート (週足で株価・出来高)

株価(千円)



株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領	利益配当金 毎年3月31日
株主確定日	中間配当金 毎年9月30日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 東洋信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 東洋信託銀行株式会社 証券代行部 電話 03-5683-5111(代表)
同取次所	東洋信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社本店及び各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞

株式会社サイバード

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町森ビル
Tel : 03-3431-0111 (代表) Fax : 03-5408-1200

<http://www.cybird.co.jp/>

* JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

* BREWはQUALCOMM Incorporatedの商標です。

* すぐメル、Mobile PARSおよびMobile 24x7は、株式会社サイバードの商標です。

* CYBIRDは、株式会社サイバードの日本国における登録商標です。

* 本誌に掲載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2001 CYBIRD CO., LTD.